

医療従事者のための 災害マネジメント

事業概要

内閣府が令和2年に公表した日本海溝・千島海溝を震源とする巨大地震想定によると、青森県は死者5万人を超える甚大な被害を受ける可能性があるとされており、災害医療の重要性が改めて認識されてきています。弘前大学では、現職の病院職員の方を対象にした履修証明プログラム「災害支援医療従事者養成講座」を令和5年度より設置し、現在受講生を募集しています。

募集案内

対象者 全国の医療機関、原子力関連機関に御所属の方
職種・年齢は問いません。

開講期間 令和7年6月～令和8年2月(予定)

受講料 30,000円

修了要件 以下に示す3科目の修了

募集人員 約30名(応募状況により調整させていただく場合がございます)

募集情報 5月12日(月)までに弘前大学HPより申し込みをお願いします。
<https://remcp.hirosaki-u.ac.jp/ecdrem/training/>または二次元コードから弘前大学のHPをご覧ください。



以下の3科目を受講修了した方に「弘前大学履修証明プログラム修了証」と
「災害支援医療従事者」称号を付与します！

授業内容

災害原理と防災

地震・津波の原理
原子力災害の原理
行政の災害対策 等
90分×15回相当
オンデマンド授業

災害医療の基礎

日本の災害医療体制
日本DMATの活動
救急・災害初期医療 等
90分×15回相当
オンライン授業

災害・被ばく医療演習

災害医療演習
被ばく医療演習 等
2日間の集中講義
対面授業

point

- オンデマンド授業は好きな時間にお好きな場所から！
- オンライン授業は毎週水曜日(日勤後の夕方～夜時間)開講予定、お好きな場所から！
- 対面授業は集中講義のたった2日間だけ！

現職の方が受講しやすいカリキュラムになっています。
詳しくはHPをご参照ください。

医療機関の方以外にも、防災学や被ばく医療に興味がある企業の方も対象となっております。
ご不明な点は以下の問い合わせ先にご連絡ください。